

森をどのように整備していくか皆で考える

里山プランニング

ワークショップ

生き物の多様性が豊かな森にしたい。
昔なつかしい雑木林の景観を維持したい。
野鳥の観察に適した森にしたい。
昆虫採取のできる原っぱが欲しい。
静かに散策ができる清々しい里山にしたい。

里山にはいろいろな楽しみや夢や希望があります。
保全の目標を皆で共有して、より充実した整備活動を実現しませんか？
里山保全管理の計画作りを、フィールドで実践しながら楽しく学ぶことができます。

講座概要

開催期間：2022年 5月29日～7月31日(4日間)

日程詳細：4回を通して受講できることを前提とします。

- 1日目 5月29日(日) 9:00～16:00
- 2日目 6月19日(日) 9:00～16:00
- 3日目 7月3日(日) 9:00～16:00
- 4日目 7月31日(日) 9:00～16:00

会場： 講義 三輪里山ビジターセンター
演習 町田三輪フィールド

費用： 15,000円 (聚会員13,000円)

定員： 15名 (定員になり次第締め切ります)

学習内容：

- ・里山保全の意義 ー里山の価値の再発見ー
- ・里山の調査方法(植物調査、動物調査、環境調査、歴史調査)
- ・森の状況や目標に応じた区分け(ゾーニング)
- ・植物や生き物と里山施業との関係
生き物と共生する里山づくり/里山整備の知恵
- ・里山施業の作業見積もり
- ・計画をまとめていく合意形成手法と里山計画書の作成
- ・継続的な里山整備と順応的管理とは

対象者：里山活動への参加経験が1年以上ある、あるいは里山林塾基礎コース終了
里山の保全活動をよりディープに楽しみたい方
グリーンセイバー資格があればより理解が深まります

申込み： **TEL: 03-5244-5447** **mail: info@shu.or.jp**

H P: <https://www.shu.or.jp/>

主催：NPO 法人 樹木・環境ネットワーク協会

